# 安全データシート

作成日　：　2013年01月10日
改訂日　：　2022年04月01日（第6版）

## 1. 化学品及び会社情報

製品の名称　：　**ダブルタックテープ　#532S**

会社名　：　積水化学工業株式会社　多賀工場
住所　：　〒522-0314　滋賀県犬上郡多賀町大字四手字諏訪510-5
電話番号　：　0749-48-8104
ﾌｧｯｸｽ番号　：　0749-48-8194
担当部署　：　品質保証部　テープ品質保証課
責任者　：　品質保証部　テープ品質保証課長

## 2. 危険有害性の分類

分類の名称：　区分に該当しない　　危険性：　可燃性
有害性：　現在のところ知見無し　　GHSラベル要素又はシンボル：　特に無し

## 3. 物質の特定

単一製品・混合物の区別：　混合物　　構　成：　シリコーン系離型紙
化学名：　ー　　ポリオレフィン発泡体
官報公示整理番号（化審法、安衛法）：　ー　　アクリル系粘着剤
国連分類及び国連番号：　ー
化学式又は構造式：　ー
CAS.No：　ー

## 4. 応急措置

目に入った場合：　流水にて十分洗眼し、眼科医の手当を受けて下さい。
皮膚に付着した場合：　ゆっくりと剥がし、その後、接触した箇所を水と石鹸で洗い流して下さい。
皮膚にかぶれ、痛み等がある場合には医師の手当を受けて下さい。
吸入した場合：　固形物につき、吸引には該当しません。
飲み込んだ場合：　嘔吐させた後、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

## 5. 火災時の措置

消火方法：　下記の消火剤で消火して下さい。尚、不完全燃焼による一酸化炭素が発生する可能性がある為、防毒マスク等の保護具を着用して下さい。
消火剤：　水、泡消火器、粉末消火器、炭酸ガス等を用いることができます。

## 6. 漏出時の措置

漏出することはありません。

## 7. 取扱及び保管上の注意

取扱い：　静電気対策のために、装置、機器等の接地や静電気防止対策を確実に行う。
製品に影響を及ぼす、周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
取り扱いの際には、換気が十分にされた場所で行う。
重量物であるため、落下等の乱暴な取扱は避けて下さい。傷・変形等防止のため衝撃は避けて下さい。
保管：　常温・常湿・冷暗所にて保管下さい。（極端な高温・多湿は避けて下さい。）
また、直射日光・風雨・結露等は避けて下さい。

## 8. 暴露防止措置

管理濃度：　ー　　設備対策：　特に必要無し　　保護具：　特に必要無し
許容濃度：　日本産業衛生学会（　年度版）；　ー，　ACGIH（　年度版）；　ー

9. 物理／化学的性質

| | | | |
|---|---|---|---|
| 外観等: 固体(ロール状テープ) | | 臭　気: 僅かに臭気 | 沸　点: ー |
| 蒸気圧: ー | 揮発性: ー | 融　点: ー | 比重又は嵩比重: ー |
| 初留点: ー | 溶解度: 水に不溶、粘着剤は有機溶剤に可溶 | | その他: ー |

10. 危険情報(安定性・反応性)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 引火点: | ー ℃ | 発火点(自然発火性、水との反応性): | ー ℃ |
| 可燃性: | 有 | 爆発限界: ー | ー |
| 酸化性: | 現在のところ知見無し | 自己反応性・爆発性: | 現在のところ知見無し |
| 粉塵爆発性: | 現在のところ知見無し | 安定性・反応性: | 現在のところ知見無し |
| その他: | ー | | |

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 急性毒性 : | 現在のところ知見無し | 変異原性: | 現在のところ知見無し |
| 皮膚腐食性: | 現在のところ知見無し | 遺伝毒性: | 現在のところ知見無し |
| 皮膚刺激性: | 現在のところ知見無し | 発がん性: | 現在のところ知見無し |
| 眼に対する重篤な損傷性: | 現在のところ知見無し | 生殖毒性: | 現在のところ知見無し |
| 眼刺激性: | 現在のところ知見無し | 特定標的臓器毒性(単回ばく露): | 現在のところ知見無し |
| 呼吸器感作性: | 現在のところ知見無し | 特定標的臓器毒性(反復回ばく露): | 現在のところ知見無し |
| 皮膚感作性: | 現在のところ知見無し | 誤えん有害性: | 現在のところ知見無し |
| 生殖細胞変異原性: | 現在のところ知見無し | 誤えん: | 現在のところ知見無し |

12. 環境影響情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 水生環境有害性: | 現在のところ知見無し | 生物濃縮: | 現在のところ知見無し |
| 生物蓄積性: | 現在のところ知見無し | 分解: | 現在のところ知見無し |

その他: 海洋生物、鳥などが摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。

13. 廃棄上の注意

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
埋め立てるときは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託して処理する。
尚、焼却する時には焼却設備を用い、大気汚染防止条例など諸法令に適合した処理を施して焼却する。

14. 輸送上の注意

高温多湿、直射日光を避けて下さい。ダンボールに梱包しているため、風雨による水濡れに注意下さい。
また、落下、引きずる等の荷扱いは避けて下さい。
国連番号、国連分類: 該当しない。

15. 適用法令

消防法: 指定可燃物
廃　棄: 廃棄物処理及び清掃に関する法律

16. その他

特にありません。

注意事項

① 危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには充分注意してください。
② この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取り扱いを対象としたものです。
特殊な取扱の場合は、それに対応した安全上の対策を実施願います。
③ 本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。
④ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。
⑤ 表記外のPRTR法の対象物質の含有量は、第一種、第二種指定化学物質は1．0wt%未満、特定第一種指定化学物質は0．1wt%未満であり、PRTR法の適用外です。